

令和 7 年 8 月 定例教育委員会

○ 開催概要

○ 開催日時	令和 7 年 8 月 25 日（月） 13 時 00 分～14 時 07 分		
○ 開催場所	県庁 22 階 教育委員室		
○ 出席者			
（委員等）	教育長 教育長職務代理者 委 員 委 員 委 員 委 員 委 員	柳 橋 常 喜 富 田 敬 子 庄 司 一 子 幡 谷 史 朗 伊 藤 道 子 磯 部 大吾郎 森 淳 一	
（事務局職員）	総務企画部長 学校教育部長 総務課長 教育企画室長 財務課長 生涯学習課長 文化課長 私学振興室長 教育改革課長 義務教育課長 高校教育課長 特別支援教育課長 保健体育課長 生徒支援・いじめ対策推進室長	川和田 由紀子 庄 司 一 裕 山 本 晃 裕 富 樫 仁 彰 武 村 知 己 増 子 靖 啓 真 木 陽 水 平 賀 靖 鈴 木 知 孝 山 口 英 司 深 澤 美紀代 仲 野 祐 二 高 橋 清 平 山 健 治	

○ 議 案

議 題	案 件 名	担 当 課	公開・ 非公開の別
1 報告			
1	令和 7 年度実施（令和 8 年度採用）茨城県公立 学校教員選考試験の結果について	教育改革課	公 開
2 議案			
第 24 号議案	令和 7 年度（令和 6 年度対象）教育に関する事 務の管理及び執行の状況の点検及び評価につい て	総務課	非公開
第 25 号議案	令和 8 年度に県立の高等学校、中等教育学校、 中学校及び特別支援学校において使用する教科 用図書の採択について	高校教育課 特別支援教育 課	非公開

第 26 号議案	茨城県スポーツ推進審議会委員の解任及び任命について	保健体育課	非公開
第 27 号議案	教職員の人事について	教育改革課	非公開

※非公開の議案等については、会議録は公開されません。

○ 会議録

1 開 会

教育長による開会の宣言後、非公開審議項目について提案し、各委員から了承された。

2 議 事

(1) 公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【報告1】	
令和7年度実施（令和8年度採用）茨城県公立学校教員選考試験の結果について	
教育改革課長	資料①に基づき説明
(主な質疑・意見等)	
幡 谷 委 員	2次合格者数が1,247名に対して採用予定数が約966名ということですが、2次試験を合格したあと辞退されるのはどれくらいか教えていただけますでしょうか。
教育改革課長	辞退者は例年13%ぐらいで推移しておりまして、昨年は少し減ったのですが、12～13%程度は辞退されている状況です。
幡 谷 委 員	ということは、採用予定数より多く採用しているということでしょうか。12～13%の差分だけ合格者は増えるということでしょうか。
教育改革課長	そうでございます。
幡 谷 委 員	また、「離職者を対象とした特別選考、スペシャリストを対象とした特別選考、前年度2次試験合格者を対象とした特別選考の志願者は除く。」と資料に書いてあるのですが、この1,247人には7ページの5以降の特別選考等の合格者は含まれていないという考えでよろしいでしょうか。
教育改革課長	はい。そうです。
幡 谷 委 員	特別選考において、茨城県独自というか茨城県ならではの選考枠や方法があれば教えていただけますか。
教育改革課長	他県の選考などを参考にしているところですが、例えば資料7ページの「（仮称）神栖特別支援学校」開校に伴う特別選考、「外部試験による特別選考」いわゆるSPI3という選考は、茨城県独自のものだと思います。
幡 谷 委 員	他県でも、同じような特別選考枠があるということでしょうか。
教育改革課長	そうですね。その県の実情に応じていろいろな特別選考を実施しているものと思われます。
幡 谷 委 員	この枠の追加や変更などの見直しは毎年あるのでしょうか。
教育改革課長	あります。10月以降に関係課長を集め、次年度の試験制度の検討・見直しをしておりますので、そこでどういう特別選考をやっていくかということを決めて、あとは実際に退職者数もありますので、何名採用するかということも決めていくという形になります。
幡 谷 委 員	基本的には増える傾向にあるのでしょうか。
教育改革課長	スクラップアンドビルドで考えております。
教 育 長	毎年両方を検討しております。検証して必要ないというものは減らし、必要というものは増やすこととしています。

伊 藤 委 員	先生の不足にリモートが有効といったことをお聞きしましたが、先生の不足に対して、採用数を増やすのか、リモートが有効だからリモートをもっと推進していくのか。その辺はいかがでしょうか。
教 育 長	今年「情報」の科目で遠隔授業をスタートしたところですので、「情報」のところで説明をお願いいたします。
教 育 改 革 課	採用者数は、退職者数を加味して決めておりまして、リモートの授業も含め必要な人数、採用予定者数を決めております。
高 校 教 育 課 長	「情報」の免許を持っている人数は満たしております。「情報」の教員数というより、学校の小規模化に伴い、「情報」の発信元を作って、小規模の学校に対する「情報Ⅰ」の授業の遠隔を今年度始めたという現状がございます。 将来を見越して、まずは「情報」から遠隔を始めているという実情がございますが、「情報」を遠隔で実施するから「情報」の教員を少なくするという形はとっておりません。
富 田 委 員	7ページの「外部試験による特別選考」は今年から始めた、SPI3ですよね。この選考の合否ラインはどのように設定されているのでしょうか。それから、絶対値による合否の決め方なのか、この結果は期待された結果なのか教えていただけますでしょうか。
教 育 改 革 課 長	期待された結果かどうかというところでは、まず志願者数が採用予定数の200名に到達しなかったもので、これからもっと周知していかなければならないかなと思いました。 実際に受験する方がバラバラですので、これからどのぐらいの合格者が出るのが妥当なのかはちょっとわかりませんが、合格最低点などの考え方は、基本的に知事部局の事務職員の考え方と同じ点数を準用させていただいているので、ここから何人しか採用しないとか、ここから何人採用というやり方は行っておりません。 また、あくまでも1次試験はSPI3の問題を解いていただいておりますが、2次試験は面接と模擬授業とか、面接、個人授業プラス実技といった全員同じ試験でやらせていただいております。
富 田 委 員	これから蓄積されて、スタンダードができてくるということですね。
磯 部 委 員	私も採用予定数200名に対して、合格者数がだいぶ少ないということが気になったのですけれども、外部試験による特別選考としていろいろな方々が受けられているということで、レベルに達さなかった方が多かったという理解でよろしいのでしょうか。
教 育 改 革 課 長	そうでございます。他県で教員や講師をやっている方、行政職の方など様々な方がいたのですけれども、結果的に1次試験の点数も然りですけれども、やはり2次試験の個人面接や模擬授業で合格の点数に至らなかったという方が多くいらっしゃると思います。
磯 部 委 員	これぐらいの差異はいざ仕方ないということでしょうか。
教 育 改 革 課 長	質を上げるためには、やはり志願倍率を増やす必要があると思いますので、周知に力を入れて行っていきたいと思っております。
磯 部 委 員	200名の採用は大変かなという気がいたします。そのレベルを維持することが非常に大事になってくると思います。

教育改革課長	そうですね。おっしゃる通りでございます。
森 委 員	今の質問に関連して、外部試験による特別選考は、他の通常試験と比べて1次試験と2次試験では1次試験で落ちる割合の方が高いのでしょうか。
教育改革課	今年度実施した試験では、一般選考と比較して1次試験で落ちる割合が高い状況です。
森 委 員	大学等推薦特別選考とは、どこの大学からの推薦なのでしょうか。
教育改革課長	過去の実績や茨城県に戻って就職してくれる方の実績などから大学を決めておまして、一番多いのは茨城大学となっております。
森 委 員	それなりの学生が推薦されているのでしょうか。また、推薦される方は、面接試験だけになるのでしょうか。
教育改革課長	大学の中でも厳しい審査を経て受かっている方になります。1次試験は免除となり、2次試験からとなります。
森 委 員	推薦枠を増やす予定はあるのでしょうか。
教育改革課長	これからの検討になります。
森 委 員	もう1点、小学校と中学校で、倍率が倍というか、昨年よりも差が開いていますが、もともとそういうものなのか、それとも段々に差が開いてきたのでしょうか。
教育改革課長	免許を取る方は小学校も中学校もそれほど変わっていないのですが、過去に採用をかなり絞った時期があったので、茨城県の小学校で採用する人数をどんどん増やしていますが、退職者も増えているため、採用予定数はさらに増えている一方、免許を取得する人数は変わらないことから、倍率がどんどん下がっているということもあるのかなと思います。
森 委 員	レベルが高い人たちが集まっているのであれば1.75倍でもいいと思うのですが、質を上げるとなるとやはり倍率を上げる必要があるのかなと思います。
教育改革課長	そうですね。志願倍率を上げることが、質の高い教育に繋がっていくと思いますので、そこはやはり重要なかなと思います。
教 育 長	ただ、小学校と中学校の倍率については、本当は同等の比較はできないもので、要するに、中学校はかなりの教科で別々の志願者数と採用予定数があり、中学校で最も高い倍率は十何倍になっているという部分があるので、どの都道府県でも小学校の倍率という数字だけ出した場合は、中学校全体に比べるとどうしても低くなっているというのが実際のところです。 あと、採用予定者数が小学校より中学校の方が大幅に少ないので、倍率だけ見ると小学校が低くなりますが、中身が違うという点についてはご理解いただきたいと思います。

(2) 非公開審議

発 言 者	発 言 内 容
【第24号議案】 令和7年度（令和6年度対象）教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について	
教育企画室長	資料（非公開）に基づき説明

(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
【第 25 号議案】 令和 8 年度に県立の高等学校、中等教育学校、中学校及び特別支援学校において使用する教科用図書の採択について	
高校教育課長、 特別支援教育課長	資料（非公開）に基づき説明
(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
【第 26 号議案】 茨城県スポーツ推進審議会委員の解任及び任命について	
保 健 体 育 課 長	資料（非公開）に基づき説明
(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)	
審 議 結 果	可 決

発 言 者	発 言 内 容
【第 27 号議案】 教職員の人事について	
教 育 改 革 課 長	資料（非公開）に基づき説明
(非公開審議の審議内容及び資料は公開されません。)	
審 議 結 果	可 決

3 閉 会

教育長が閉会を宣言した。